



# 「ミニブタを用いた トランスレーショナルリサーチ」セミナー

東海国立大学機構 COMITでは、国内において数少ない獣医学科・動物病院のリソースを活用し、ミニブタを使った研究が活発に行われています。しかし、COMITにおいて「ミニブタを使った研究を行えること」はまだまだ広く知られていません。今回のセミナーでは、これまで名古屋大学-岐阜大学が連携し、実施してきたミニブタを使った研究の実例を中心に紹介いたします。これにより、ミニブタを使った研究を身近に感じていただきたいと思います。

日時

2024.3.29(Fri) 18:00 - 20:00

場所

鶴舞キャンパス基礎研究棟(講義棟)3階 第2講義室

開会のご挨拶

18:00-18:10

名古屋大学大学院医学系研究科 個別化医療技術開発講座 特任教授 平田 仁 先生

第1部

18:10-18:40

橋渡し研究におけるミニブタ：食べないブタの使いかた

岐阜大学 高等研究院 准教授

COMIT 動物医科学研究開発部門 高須 正規 先生

第2部

18:45-19:15

小葉構造で見つめ直す、

肺臓器構造と疾患モデル動物としてのミニブタ

独立行政法人労働者健康安全機構 日本バイオアッセイ研究センター 山野 荘太郎 先生

第3部

19:20-19:50

ミニブタを用いたトランスレーショナルリサーチ

～ミニブタ急性腎障害モデル確立から間葉系幹細胞カラムの開発を目指して～

名古屋大学医学部附属病院 腎臓内科 病院講師

名古屋大学 高等研究院 古橋 和拡 先生

閉会のご挨拶

19:50-20:00

One Medicine創薬シーズ開発・育成研究教育拠点 副拠点長

名古屋大学 環境医学研究所 教授 山中 宏二 先生



お問合せ：岐阜大学 高等研究院 生体医工学研究室 高須 正規

〒501-1193 岐阜市柳戸1-1

TEL: 058-293-2060 E-mail: takasu.masaki.i4@f.gifu-u.ac.jp

共催：国立大学法人東海国立大学機構One Medicine創薬シーズ開発・育成研究教育拠点(COMIT)